



明治学院大学

MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY

心理 学 部

FACULTY OF PSYCHOLOGY

2017

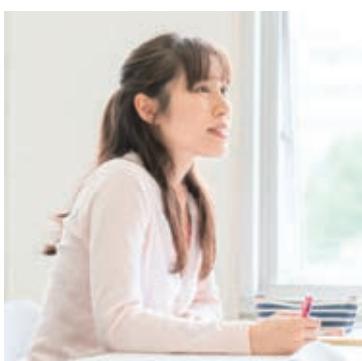


心理学科

DEPARTMENT OF PSYCHOLOGY

教育発達学科

DEPARTMENT OF
EDUCATION AND CHILD DEVELOPMENT





こころを学び 社会を支える 人になる

時代は目まぐるしい変化を遂げ、社会も人々の価値観も多様化しました。いまを生きる私たちにとって、こころが関わる問題は身近なものとなっています。明治学院大学心理学部は、学部として心理学を専門的に探究する場所。そして、教育理念である「こころを探り、人を支える」には、学問として心理学を追究することだけにとどまらず、その学びを人に、社会に活かしていこうという想いが込められています。本学部でこころを学ぶことで、自分の未来を実現させるとともに、社会でまわりの人を支えられる、そんな力を身につけてください。



- 第1位 明治学院大学
第1位 関西外国語大学
第3位 早稲田大学
第4位 立命館大学
第5位 明治大学

日経キャリアマガジン特別編集「価値ある大学2016年版」より

「企業の人事担当者から見た大学イメージ調査」で、明治学院大学の学生は「対人」の側面で第1位に選ばれました。これは、学生の中に明治学院大学の教育理念“Do for Others（他者への貢献）”の精神が確かに継承され、社会から評価されている証ともいえます。

心理学科

03

国内トップクラスの教員数だから
心理学の領域を幅広く学べる

» 04

基礎心理学領域から臨床心理学領域まで
講義と実験・実習を結びつけ 体験的に学習できる

» 05

心理学の観点から
現代が抱える課題と向き合う力が身につく

» 07

一般企業・大学院進学・心理専門職・公務員など
社会のニーズに合わせて多方面での活躍が可能

» 09

教育発達学科

11

心理学・教育学・障害科学
3領域を融合した学びが多角的な子ども支援を実現

» 12

循環型教育システムの理論と実践の繰り返しが深い理解につながる

» 13

3コースの専門的な学びで
子どもに関わる課題を改善に導く

» 15

教育現場から一般企業まで
身につけた支援力で社会に幅広く貢献できる

» 17

高度な学びを可能にする
充実した施設環境

» 19

学生の能力を最大限に引き出す
サポート体制

» 21

心理 学 科

Department of Psychology



国内トップクラスの教員数だから 心理学の領域を幅広く学べる

認知・生理・社会・産業・教育・臨床など、多様な専門領域をもつ専任教員が直接指導。科学的にこころを探究する基礎心理学領域から、実践的な支援方法を学ぶ臨床心理学領域まで、幅広く学んでから興味を絞ることが可能です。

臨床心理学 領域	基礎心理学 領域
<p>杉山恵理子 教授</p> <p>グループアプローチ こころの悩みをもつ人々の理解とその援助 集団を用いた臨床心理学的支援 地域精神保健福祉活動の活性化</p> <p>中井あづみ 准教授</p> <p>認知行動療法 怒りの持続に認知と記憶が及ぼす影響 心理的な問題のしくみの解明と援助法の効果 働く人のメンタルヘルス</p> <p>清水良三 教授</p> <p>心理臨床動作学 動作を用いた非言語的心理療法やストレスマネジメント 障害者と家族の心理臨床 動作発達と自己の発達の関連</p> <p>金沢吉展 教授</p> <p>健康心理学 身体疾患をもつ人々に対する心理的援助 心理士の発達・教育訓練 心理療法のプロセスと効果</p> <p>伊藤 拓 教授</p> <p>学校心理学 学校場面での効果的な心理療法の研究と実践 こころの不健康的の予防のための心理学 対話による効果的な心理療法</p>	<p>阿部 裕 教授</p> <p>臨床精神医学 日系ラテンアメリカ人など在住外国人のこころの支援 人格障害のメカニズムの探究 文化や社会のシステムがこころの病に与える影響</p> <p>野末武義 教授</p> <p>家族心理学 家族療法と個人療法の統合 夫婦・カップル関係の理解と援助 アサーション(自己表現)トレーニング</p> <p>市川珠理 准教授</p> <p>臨床心理アセスメント 面接、観察、心理検査によるクライエント理解と心理的支援の策定 ロールシャッハ・テスト、描画法 精神分析的心理療法</p> <p>宮本聰介 教授</p> <p>社会心理学 自己・他者・集団の認知について コミュニケーションが自己・他者・集団に及ぼす影響 よりよい人間関係をつくり上げるための理論と実践</p>
<p>花田安弘 教授</p> <p>生理心理学 海馬シータ波と学習記憶 行動や脳の性差 妊娠中のストレスの胎児への影響</p>	<p>生涯発達心理学 高齢者に対する回想法の心理的意義の検討 生涯発達の観点からの回想行為の検討 語り(ナラティブ)の質的検討</p> <p>金城 光 教授</p> <p>認知心理学 認知機能の働きと自己評価との関係 認知機能が一生にわたってどのように変化していくのか 日常生活における視線の働きについて</p> <p>田中知惠 教授</p> <p>産業・組織心理学 感情状態が社会的情報処理に及ぼす影響 感情制御過程の自動性に関する検討 消費者心理における感情の役割</p> <p>川端一光 准教授</p> <p>教育心理学・心理統計学 教育領域での心理学諸理論の活用 心理的数理モデルの開発と活用 データ解析と調査実施技能</p>



教員について、さらに詳しい情報は»



基礎心理学領域から臨床心理学領域まで

講義と実験・実習を結びつけ 体験的に学習できる

講義で学んだ知識は、実験や実習による体験学習を通して、社会や大学院で活かせる実践的なスキルの習得へつながります。心理学科では体験学習を重視し、基礎心理学領域から臨床心理学領域まで多様な実験・実習科目を配置しています。



人と向き合い理解することで、
自己を見つめ直し成長できた

心理学科4年 山下夕貴子 YAMASHITA,Yukiko

心理学科の授業には、1年次から講義のほかに実験や実習が配置されています。2年次の「心理学基礎実験」では、赤色で書かれた“黄色”という文字を読み、認知機能を測定する実験を経験しました。3年次の「臨床心理実習」では、カウンセリング場面のロールプレイを体験し、共感的に話を聞くことの大切さと難しさを学びました。また、心理学科では多くの授業でグループワークが取り入れられているので、ディスカッション能力やコミュニケーション能力も身についたと思います。現在は、卒業研究で「両親の夫婦間葛藤と青年の恋愛」をテーマに研究を行っています。将来は、子どもや家族の支援をする臨床心理士になりたいと思っています。

講義

心理学の基礎から専門まで 確かな知識を身につける

1・2年次は基礎科目を中心に心理学への理解を深め、科学的論理的思考を身につけます。3・4年次は、社会心理学、臨床心理学、精神医学など幅広い領域の専門科目を学びます。



心理学科 学びのPOINT

① 徹底した少人数教育で
確かなスキルが身につく
1年次の基礎演習1をはじめ、4年間を通して少人数教育を重視。教員のきめ細かい指導とサポートの下で、実践的に心理学を学べます。

② 専門的な英語力強化で
最新の研究情報をキャッチ
2年次の「心理学英語講読」では、心理学のさまざまな研究を学びながら、英語論文を読みこなす力を身につけていきます。

③ 4つの履修モデルで
目標に合わせて学修ができる
「企業・ビジネス」、「臨床心理士・カウンセラー」、「公務員・教員」、「研究者」の履修モデルで、一人ひとりに合った学修が可能です。

心理学科の学修サポート

インタラクティブ・スタディコーナー

授業時間以外にも、心理学科インタラクティブ・スタディコーナーでは、学科助手等がレポート作成などの学生の学びをサポートしています。



心理学の観点から

現代が抱える課題と向き合う 力が身につく

現代社会で表面化しているさまざまな問題には、
人と人とのつながりやこころのあり方が関連していると考えられます。
心理学科では、心理学の観点から現代社会の問題を解決する方法を
探究しています。



消費者は どのように意思決定するのか

田中知恵 教授 Prof. TANAKA, Tomoe

現代社会に生きる私たちは、代価を払って商品を購入し生活を営む消費者です。消費者心理学では、多くの情報や商品に接しながら、消費者がどのように購買の意思決定をしているのか検討しています。たとえばある商品の広告を見て商品を欲しいと感じたり(欲求)、いくつかの選択肢の中から比較検討したり(認知)、商品を手に入れて(行動)、嬉しいと感じたりします(感情)。また使用後に良い評価が生じれば(態度)、その商品を他の人に薦めることもあるでしょう(情報伝達)。これらの過程においては“こころ”的働きが不可欠です。消費者の心理的要因について検討することは、消費者行動の理解と予測に役立つとともに、私たち自身が賢い消費者になるための助けとなっています。

新たな社会の課題と向き合う

幸せを感じる“心”を育むために

▶国連発表の「世界幸福度報告書」によると、日本は158カ国中46位。1位スイス、2位アイスランド、3位デンマークと上位には欧州諸国が続く。

日本は物質的に恵まれているのに、北欧諸国などに比べ「自分は幸せ」と感じている人が少なく、実際にもうつ病など個人的な心理的負荷を抱えている人も多い現状を知りました。自分の特徴を把握し、充足した部分に着目することの大切さなど、幸福感に影響する心理的要素を研究中です。

心理学科4年 山本望愛
YAMAMOTO, Moa

ソーシャルゲームとのつき合い方

▶ソーシャルゲームは、その課金システムにより自己破産する若者も多く、社会生活に制限がつくことも。運営会社側の対策が進められている。

「ソーシャルゲームに課金しないよう注意する」と話す友人が多く、なぜ課金は悪いイメージを持たれるのか疑問に思い調査を開始。自制心がないから課金をするのか、プレイヤーの心と行動の関連性を探るために、学内でアンケートを実施し、本音を聞き出しながらまとめています。

心理学科4年 前山七海
MAEYAMA, Nanami

みんなが通いたくなる学校づくりを

▶不登校児は小中高合わせて約17万人。全国の小学校の約4割、中高の約8割と、ほとんどの学校に不登校児は在籍している。*内閣府「平成26年版 子ども・若者白書(全体版)」より

中学生が悩みを誰かに相談することを促進する要因や、学校への適応感を高める要因について調査しています。子どもたちが気軽に相談できる環境があれば深刻化を防げると考え、傾聴などの心理学のスキルを活用しながら、子ども同士が話し合えるような学級環境を整えるための方法を研究中です。

心理学科4年 村田彩美
MURATA, Ayami

成功する組織運営のポイントとは

▶スポーツや企業など、組織でパフォーマンスを上げるためには、団結力と共にリーダーシップが重要。リーダーの人間力が大きく影響する。

リーダーシップと成員性について研究しています。成員とは集団を構成するメンバーのこと。個々の成員とリーダーの考え方があると、組織運営はうまくいきません。所属している部活で、トップの考え方がいかに組織を左右するか直面する機会があり、セミでの研究が役立ちました。

心理学科3年 川崎佳大
KAWASAKI, Keita

08

一般企業・大学院進学・心理専門職・公務員など 社会のニーズに合わせて 多方面での活躍が可能

心理学の学びは多岐にわたる仕事で役立つため、卒業生は多様な分野で活躍しています。

また本学大学院は臨床心理士資格の「第一種指定校」です。

本学科は大学院への高い進学率を誇ります。

取得可能な免許・資格

教員免許状

中学校教諭一種免許状（社会）

高等学校教諭一種免許状（公民）

任用資格

社会福祉主任用資格

児童福祉主任用資格

* 臨床心理士資格は、大学院修了後、

臨床心理士資格認定試験の合格により取得できます。

少年鑑別所 勤務

**多領域にわたる
専門性の高い学びを
国家公務員として
活かしています**

2011年度卒業
井上彩弥 INOUE, Aya

本学心理学科卒業後、本学大学院臨床心理学コースを修了し、臨床心理士資格を取得。現在、法務省矯正心理専門職法務技官として、非行で送致された少年の面接や心理検査を実施しています。資質上の問題や非行の原因を明らかにし、今後の指針を決めるのが仕事です。大学で、幅広い領域の先生方から学べたことは、大いに役立っています。子どもから話を聞く際、授業での実習経験が何度もあったことが力になっています。



明治学院大学大学院 心理学研究科 進学

**心理学は
視野を広げ
自ら考える力を
養ってくれる**

2013年度卒業
塚本裕子 TSUKAMOTO, Yuko

臨床心理士として医療機関で働くことを目標に、大学院の臨床心理士養成コースに所属しています。本学の心理学科在学中は、こころはどのように成り立つかという素朴な疑問に対し、基礎知識を積み重ね理論的に分析する経験を積み、視野を広げることができました。大学院では、付属機関でのカウンセリングや精神病院での学外実習も経験。自分の想像を超えた領域について、さらに探究していくべく研究に励んでいます。



株式会社 JTB首都圏 勤務

**対人スキルは
どんな場面にも
役立つことを
実感**

2014年度卒業
菰渕 花 KOMOBUCHI, Hana

お客様のご旅行の手配やご提案を行っています。予定の決まっていないお客様も多いのですが、期間や予算をお伺いし、大学時代に心理学の授業で学んだ「促し」や「短い要約」を入れる話法を会話の中に用いることによって、本当に望まれていることを心の奥から引き出してご満足いただけるご提案ができるよう心がけています。今後もコミュニケーション力を磨き、専門知識を持つプロとして努めています。



株式会社 みずほ銀行 勤務

**仕事に
つながった
ロールプレイ
会話力も上達**

2013年度卒業
猪野明梨 INO, Akari

住宅ローン等のご相談を受付ける窓口業務を担当しています。マイホームの購入は、お客様にとって重要なライフイベントであり、状況に合わせた説明が必要となります。会話中の表情や身振り、相槌がいかに大切かは大学時代にロールプレイを通して実践的に学んだので、その知識を活かし、お客様の立場に立った丁寧な接客を心懸けています。また、ゼミでの仲間との活発な意見交換を通して、社会人としての視点も身につきました。



児童相談所 勤務

**知識を積み重ね
個々に対応した
助言を行えるように**

2013年度卒業
太田健介 OTA, Kensuke

療育手帳を交付するための判定や虐待を受けた児童・保護者の相談など心理学的な視点から支援を行っています。大学時代に培った知識は現在の仕事のベースとなっており、一つのピースがはまりパズルが仕上がるよう、科目を問わず全ての心理学の授業が役立っていることに仕事をする中で気づきました。子どもの特性は個々で異なり、その背景もさまざま。大学時代の学びが臨機応変に対応できる基礎をつくってくれました。



株式会社 丸井グループ 勤務

**お客さまの
信頼を得る
接しが
自然と出るように**

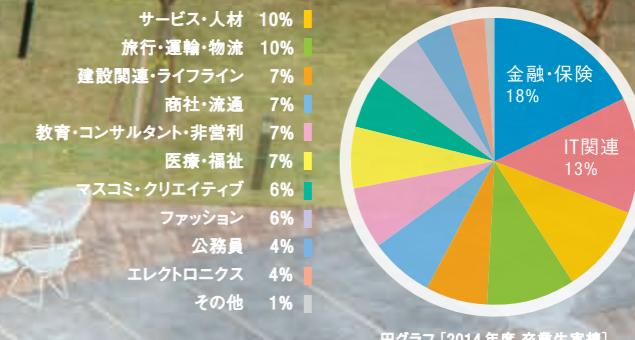
2014年度卒業
木村京介 KIMURA, Kyosuke

メンズ製品の販売員として勤めています。仕事で大切なのは、お客さまとの信頼関係です。信頼関係を構築するための話し方や接し方などは、大学の授業や実習で盛んに行なったロールプレイやグループワークで、自然と身につけることができました。今後いろいろな現場に勤務する可能性があるので、心理学の知識を用いてどんな職種でも円滑なコミュニケーションが取れるよう積極的に対応したいと考えています。



就職内定者 業種別比率

80%前後が一般企業に就職
大学院進学者は約10%



主な就職先
[2012～2014年度卒業生実績]
 -日本郵政グループ
 -三菱東京UFJ銀行
 -横浜銀行
 -みずほフィナンシャルグループ
 -リオホールディングス
 -東日本旅客鉄道
 -花王
 -LIXIL
 -三越伊勢丹
 -横浜市教育委員会
 -千葉県庁
 -ソフトバンクグループ
 -通信3社
 など



教育発達学科

Department of Education and Child Development

現代の子どものこころをめぐる問題には、
発達や障害のメカニズムを理解したうえで、
生活全体をも視野に入れて包括的にアプローチすることが必要です。
心理学、教育学（初等教育）、障害科学の3つの領域を関連づけた
教育発達学の学びを通して、子どもたちのこころと向き合い、
より良い方向へと導けるよう支援できる力を身につけます。

心理学・教育学・障害科学

3領域を融合した学びが 多角的な子ども支援を実現

幅広い専門領域をもち、学校現場にも精通した教授陣が指導。

心理学を基盤に3つの領域を関連づけた「教育発達学」で、
多様な個性・特性をもつ子どもたちを支える知識とスキルを身につけます。

教育学 (初等教育)	心理学	障害科学
<p>算数・数学教育学</p> <ul style="list-style-type: none">ICTを利用した算数科・数学科での教授学習算数科・数学科のカリキュラム開発数学についての子どもの認知 <p>体育科教育学</p> <ul style="list-style-type: none">体育が苦手な小学生の体力・運動能力の実態投能力向上のための練習プログラムの開発体育科教育学の観点から考える効果的なコーチング <p>美術科教育学</p> <ul style="list-style-type: none">子どもの発達と造形表現戦後美術教育史創造美育運動を中心とした鑑賞教育の考え方と方法 <p>国語科教育学</p> <ul style="list-style-type: none">学習者が主体的に参加する国語科の授業づくり聞き手を説得するためのことばや文章による表現方法小学校における情報メディア活用 <p>教育経営学</p> <ul style="list-style-type: none">日本とアメリカの教員に関する比較研究外国人児童生徒在籍校の学校経営と校長のリーダーシップ学力保障と学校経営	<p>生涯発達心理学</p> <ul style="list-style-type: none">子どもの自己の発達と他者とのかかわり親子が共に発達するための育児・保育支援保育者としての発達を支える保育カンファレンスのあり方 <p>保育心理学・幼児教育</p> <ul style="list-style-type: none">社会性の発達とそれを支える保育のあり方子ども同士の他児認知と仲間関係の発達幼児期における他の者の内的特性理解の発達 <p>教育臨床心理学</p> <ul style="list-style-type: none">発達障害のある児童生徒の不登校への包括的支援方法の構築応用行動分析学による児童生徒の問題行動の変容市単位の児童生徒の問題行動変容システムの構築 <p>教育心理学</p> <ul style="list-style-type: none">幼児の仮名文字習得過程の解明と支援法の開発科学的説明文の理解過程の解明と学習方略の開発教科に対する学習動機付けの発達 <p>障害児・者心理学</p> <ul style="list-style-type: none">行動や学習に困難を示す子どもと教師の支援学校教育現場における特別支援教育の実情と課題学習困難を示す子どもの書字におけるつまずきの特性 <p>特別支援教育学</p> <ul style="list-style-type: none">自閉症児者、知的障害児者への指導法自閉症児者の会話行動、社会的スキルなど発達障害児をもつ保護者のためのペアレントトレーニング	<p>心理学</p> <p>社会心理学・児童教育</p> <ul style="list-style-type: none">社会性の発達とそれを支える保育のあり方子ども同士の他児認知と仲間関係の発達幼児期における他の者の内的特性理解の発達 <p>教育心理学</p> <ul style="list-style-type: none">幼児の仮名文字習得過程の解明と支援法の開発科学的説明文の理解過程の解明と学習方略の開発教科に対する学習動機付けの発達 <p>障害科学</p> <p>障害児医学、発達小児科学</p> <ul style="list-style-type: none">発達障害児支援における医療と教育の連携知的障害特別支援学校における精神科医の役割自閉症スペクトラム障害児と所属感、仲間作り



循環型教育システムの 理論と実践の繰り返しが 深い理解につながる

小学校における定期的な実習を必修とするなど、現場での繰り返しの実践を重視。講義と体験を循環させることで、学生は主体的に自らの学びの課題を見しながら、知識とスキルの定着をはかります。



本当のこころは
寄り添ってみないとわからない

教育発達学科4年 須藤幸世 SUDO, Sachiyo

2年次に行う「教育発達学方法論(体験活動)」では、週に1回、小学校に1年間通って学習アシスタントをしました。子どもたちは、私が何気なく話した言葉ひとつで物事の捉え方がまるで変わります。伝え方の大切さを痛感する出来事になりました。現在は「特別支援臨床実習」で、月に一度、心理臨床センターにてダウン症の中学生の支援をしています。知識や実習経験をすべて注ぎ込んで、彼の特徴に合わせた課題解決方法にチームで取り組んでいますが、うまくいかないことの連続です。その度に先生や仲間と話し合い、次の実習に臨んでいます。回数を重ねるなかで、子どもたちの本当のこころが垣間見えることも。いまはそれが嬉しく、自分自身の成長の糧になっています。

13

講義

大学内の講義では、子どもを理解、支援するために必須となる基礎知識を身につけます。



教育発達学方法論 (体験活動)



ディスカッション

体験活動での経験をもとに、子どもの理解と支援に欠かせない観点や課題についてグループで共有・検討し、考察を発表します。



体験活動

「教育発達学方法論(体験活動)」では、週に1回、小学校で学習支援を中心とした児童への支援活動を経験します。

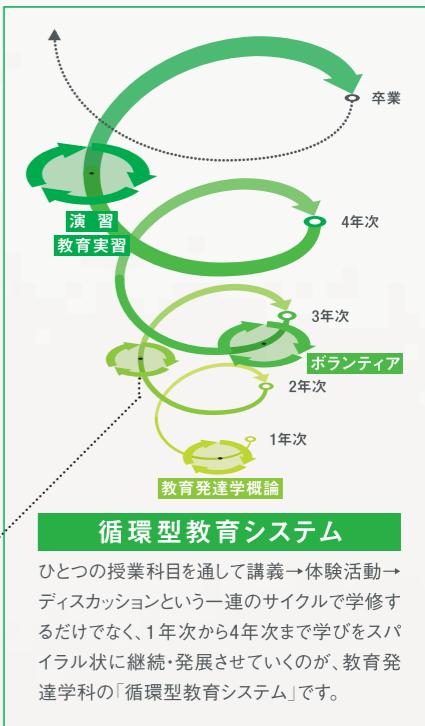
教育発達学科 学びのPOINT

- ① 「子ども理解」「子ども支援」
1・2年次は子どもを理解するための基礎的な知識について、3・4年次は各領域・教科の指導法や実習を通じ子どもを支援する方法について、系統的に学びます。
- ② 心理臨床センターで実践的な支援方法を学ぶ
学部付属の心理臨床センターは、地域の心理相談も行う臨床教育とその実践の場。子どもを支援する方法を実地で学ぶことができます。
- ③ 教育現場で求められる3つの力が身につく
体験活動など多様な授業を通して教育発達学の学びを深め、子どものための「心理支援」「発達支援」「教育実践」に必要な力を身につけます。

教育発達学科の学修サポート 体験活動サポート室

「教育発達学方法論(体験活動)」では、学校との連携や問題解決を多面的に支援する「体験活動サポート室」を設置。体験活動が充実したものとなるよう、みなさんをサポートする拠点です。

学びについて、さらに詳しい情報は »



14



3コースの専門的な学びで

子どもに関する課題を改善に導く

いま子どもたちが直面している課題に応えるために、
教育発達学科では、2年次から3コースに分かれて学びを深化。
包括的な視点と専門性をもって、子どもたちが抱える課題解決に臨みます。

児童発達
コース

子どもの発達や心理に関する理解を深め、現代の教育課題に対応する力を育むため、生涯発達心理学や各教科・領域の指導法などを学びます。

特別支援
コース

特別なニーズのある子どもとその家族を支援するために、特別支援教育、障害児・者心理学、障害児医学、保護者支援の方法などを学びます。

国際教育
コース

グローバル化する教育現場のニーズに応え、多文化教育や多文化支援心理学、生涯学習概論、実践英語コミュニケーションなどを学びます。

幼児期の人格形成が困難を乗り越えるベースとなる

松永あけみ 教授 Prof. MATSUNAGA, Akemi

子どもたちは、幼稚園や保育園に入園し、大人ではなく子ども同士で関わることにより、仲間関係をつくっていくための力を培っていきます。この集団保育経験は、子どもたちの生涯発達における人格形成の基礎となる重要な意味を持ちます。また、幼稚園から小学校への接続期をどのように捉えていくかも大切であり、教育システムは異なっても、子どもの発達は連続していることを理解し支援する必要があります。インターネットにより直接的な関係の希薄化が問題となっていますが、現実社会での人間関係がまったく無くなることはないでしょう。そのため幼児期の人格形成における経験が重要であることは今後も変わりなく、教育現場ではより子ども一人ひとりの特性に合わせた支援が求められています。

新たな社会の課題と向き合う

児童発達
コース

いじめを早期に発見できるように

▶不登校になったきっかけは「不安など情緒的混乱」「無気力」「友人関係」などが多く、個々の悩みに向き合うことで、早期解決が望まれる。

*内閣府「平成26年版 子ども・若者白書(全体版)」より



不登校児童を支援する適応指導教室を訪問したとき、いじめが原因で対人恐怖症になった児童も、同じ経験を持つ仲間と話したり周りがサポートすることで、笑顔を取り戻している事実を知りました。何気ない表情からでも、いち早く児童の心理的变化に気づくことの重要性を学びました。

教育発達学科3年 隅田菜月
SUMIDA, Natsuki

特別支援
コース

改善が進む障害者雇用

▶民間企業の障害者雇用状況は、実雇用率1.82%。2013年度より障害者の法定雇用率が2.0%に引き上げられ、ますます雇用機会の増強が期待される。

*厚生労働省「障害者雇用状況(平成26年)」より



夏休みを利用して、国のサポートや問題点などを調べるために、障害者就労支援施設を見学。現場を見た感想や気がついたことをゼミで発表・討論しました。引き続き障害のある子どもたちの進路や社会サポートについて調べを深め、企業に発信できる資料としてまとめています。

教育発達学科3年 飯田みのり
IIDA, Minori

国際教育
コース

外国人児童と共に学ぶ教室に

▶日本語指導を必要とする外国人児童は約3万人。授業の理解促進や友だちづくりなど、教育現場における対策が進められている。

*文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受け入れ状況等に関する調査(平成26年度)」より



神奈川県大和市役所で、市内の外国人児童の実態調査を行いました。取材過程で、児童の母国の行事をホームルームに取り入れたり、ボランティア通訳を介すなど、教育現場の工夫を知ることができました。皆で異文化理解を深めるための環境づくりを行う大切さを感じています。

教育発達学科3年 中西裕介
NAKANISHI, Yusuke

教育現場から一般企業まで

身につけた支援力で 社会に幅広く貢献できる

多様な視点が身につく教育発達学は、公務員や一般企業でも必要とされています。

また、すべてのコースで小学校教諭一種免許状の取得が可能で、

先輩方の約半数は卒業後に教壇に立っています。

取得可能な免許・資格

3コース共通

- 小学校教諭一種免許状
- 学校図書館司書教諭資格^{*1}
- 社会福祉主事任用資格
- 児童福祉司任用資格

児童発達コース

幼稚園教諭一種免許状

特別支援コース

特別支援学校教諭一種免許状^{*1}
(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)

国際教育コース

中学校教諭二種免許状(英語)^{*1 *2}

社会教育主事任用資格^{*3}

^{*1} 小学校教諭一種免許状とあわせて取得する必要があります。

^{*2} 他学科聽講による副免許。各学年、選考で5~10名程度。

^{*3} 国際教育コース以外の学生も、各々のコースでの

履修を満たした上で、所定の科目を履修すれば、取得可

東京都小学校 勤務

体験学習の
気づきから得た
伝える言葉の
重要性

2013年度卒業
木上さや KIGAMI, Saya

勤務



横浜市 特別支援学校 勤務

専門性を高め
英語を活かした
教育に
積極的に挑戦

2014年度卒業
藤浪 開 FUJINAMI, Kai

勤務

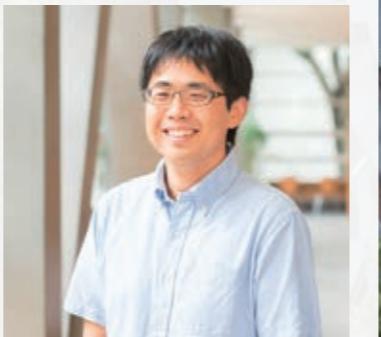


埼玉県 児童相談所 勤務

とらわれない
視点で
子どもたちの
成長を支援する

2014年度卒業
須藤太陽 SUTO, Hiroaki

勤務



株式会社 三井住友銀行 勤務

少人数の
充実した学びと
実習を通して
自分が見えた

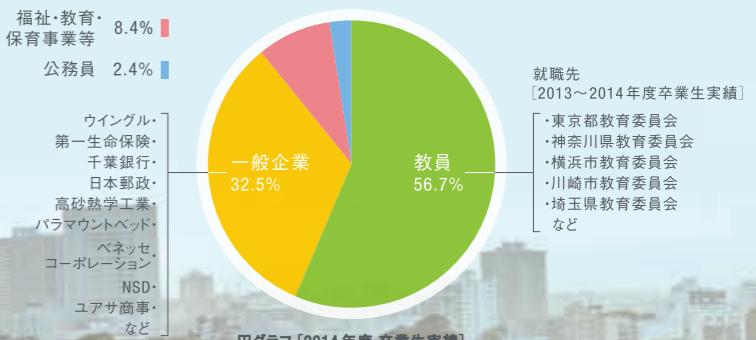
2014年度卒業
藤田愛詠 FUJITA, Akane

勤務



就職内定者 業種別比率

教員採用試験受験者の
64%が現役で教員に



円グラフ [2014年度卒業生実績]

JICAボランティア (青年海外協力隊) 参加

2つの
教員免許取得と
短期留学制度が
将来につながった

2014年度卒業
野曾原拓也 NOSOHARA, Takuya



東京都特別区 幼稚園 採用

幼小連携した
学びや障害科学が
幅広い知識を
与えてくれた

2015年度卒業
岡 遥香 OKA, Haruka



高度な学びを可能にする

充実した施設環境

歴史的建造物が点在する落ち着いた雰囲気の白金キャンパスと、

広大で緑豊かな横浜キャンパス。

心理学部は1、2年次は横浜、3、4年次は白金にて授業を展開します。

心理学科は、2年次秋学期から白金で専門科目の受講が可能です。



19



造形実習室：教育発達学科（白金）/ 造形表現やものづくりを学び、図画工作への理解を深める



実験実習室Ⅱ：心理学科（白金）/ 視線計測器などの実験機材を完備



音楽表現室：教育発達学科（白金）/ 防音設備も整った明るい教室



図書館（白金）/ 調べ物や読書などで学生が集まる落ち着いた空間

静かで落ち着いた環境なので、テスト期間など集中力を高めて勉強したいときに利用しています。本や資料が充実しているほか、グループで会議できる空間もあり、打ち合わせなどに最適です。

心理学科4年 田近杏奈 TAJIKA, Anna



ヘボンフィールド（横浜）/ 全天候型のグラウンドは夜間照明も完備

学びに必要な施設環境が整っています。造形実習室は、木に囲まれたあたたかい雰囲気が特徴。外光を取り入れた明るい空間で、作品制作でも使いやすいです。

教育発達学科3年
吉開琴音 YOSHIKAI, Kotone



チャペル（横浜）



パレットゾーン白金（白金）/ 学生の憩い空間



インブリー館（白金）/ 国の重要文化財に指定された宣教師館の歴史ある佇まい



施設環境について、さらに詳しい情報は »



学部長メッセージ “Do for Others”
心理学を隣人のために。

心理学部長 花田安弘 教授 Prof. HANADA, Yasuhiro

現代社会はさまざまな問題を抱えており、その中には、大災害後のこころのケア、会社でのうつや自殺、引きこもり、虐待、学校でのいじめ等、心理学が関わる問題も少なくありません。社会や教育の現場において、心理学の必要性が高まっています。

本学の心理学部は「こころを探り、人を支える」を教育理念としています。心理学科では「こころを探る」基礎領域と、「人を支える」応用領域や臨床領域をバランスよく学び、教育発達学科では教育学や教科教育の科目の充実はもちろんのこと、心理学も含めた幅広い学習をすることができます。

心理学科は、全国でもまだ数の少ない心理学部にある心理学科として、数多くの教員を擁し、心理学の基礎領域から応用領域までさまざまな分野の専門家が揃っていることが魅力です。また教育発達学科も、教員養成を主たる目的とする学科としては珍しく心理学部にあり、教育学や教科教育の教員以外に発達心理学や障害科学の教員も含めた数多くの教員を揃え、心理学を教育の基盤の一つにしている点が大きな特徴になっています。

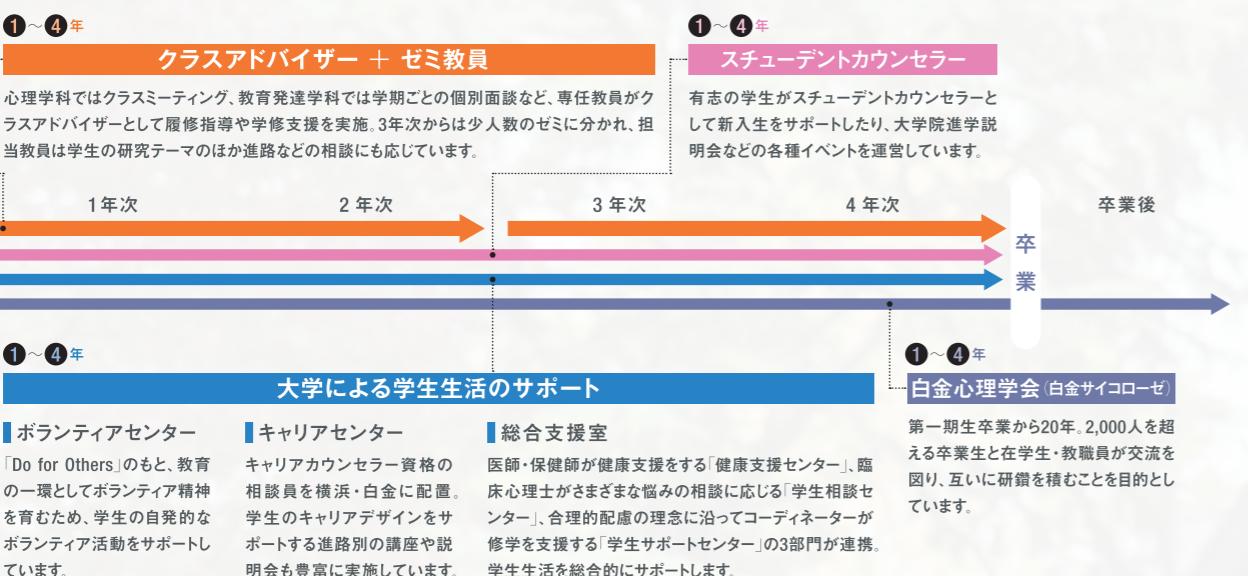
皆さん、このような魅力溢れる本学部に是非入学され、学業に励み、社会で立派に活躍する実力を身に付けられることを願っています。

学生の能力を最大限に引き出す サポート体制

学生一人ひとりが豊かなキャンパスライフが送れるよう、

入学時から卒業後まで、さまざまな角度から

学生を支えるサポート体制が整っています。



大学院

心理学研究科心理学専攻博士前期課程には、現代社会の幅広いニーズに応える「心理学コース」と、臨床心理士養成大学院第一種指定校である「臨床心理学コース」があります。教育発達学専攻修士課程では、子どものこころの発達と教育に関して総合的に探究。心理学専攻博士後期課程では、広い研究視野を持つ研究者、専門家の指導者を養成します。

心理学専攻
博士前期課程 心理学コース
博士後期課程 臨床心理学コース



教育発達学専攻
修士課程

心理臨床センター

心理学部付属研究所相談・研究部門として、2009年完成の高輪校舎内に創設されました。こころや発達の問題に対し、心理士による心理相談サービスを行い、地域社会に貢献するとともに、心理臨床の実習教育・実践研究の最前線でもあります。ブレイルーム、面接室、箱庭や、大学院研究室、パソコンルームなど、相談と研究のための環境が整備されています。





明治学院大学 心理学部

白金キャンパス

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

横浜キャンパス

〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518

お問い合わせ先
(入学インフォメーション)

Tel: 03-5421-5151

月曜～金曜の午前9時～午後4時

土曜は午前9時～正午まで。

ただし、祝日は除きます。



心理学部オリジナルホームページは »

